

# 毒キノコに要注意！

食用のキノコと確実に判断できないキノコは採らない！ 食べない！ 売らない！ 人にあげない！

## 食中毒例が多いキノコ①

### ツキヨタケ



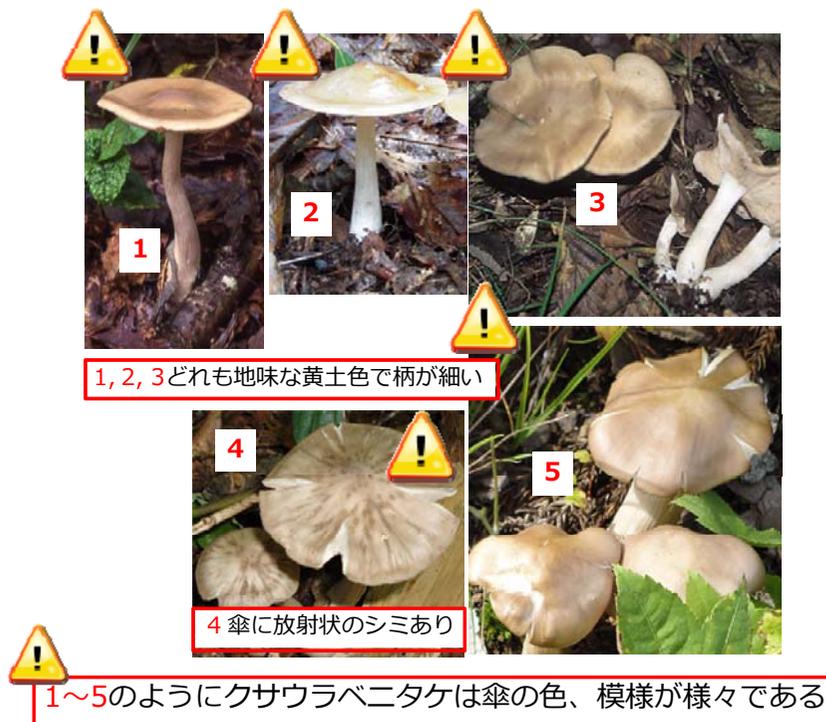
間違えやすいキノコとの比較



！ポイント： 黒いシミと柄の付け根の隆起  
図鑑のように光って見えない

## 食中毒例が多いキノコ②

### クサウラベニタケ



！ポイント：

- 柄がきゃしゃで細いものが多い
- ヒダは、熟すとピンク～肉色
- ウラベニホテイシメジ (食用) よりも小さい
- 判断に迷ったら採らない

# 毒キノコに要注意！

## 食中毒例が多いキノコ③

### ニガクリタケ



ニガクリタケは傘がレモン色から茶色のものまである。ひだはオリーブ色（うすい緑）



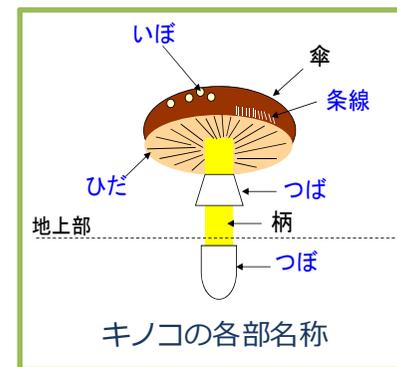
よく似ている食用きのこ  
クリタケ(上)は栗色から茶色で傘が3~8 cm程度。若いものでは傘に繊維状の破片のようなものが見られる。ひだは白から黄土色になる。柄はニガクリタケよりは少し太めである。傘が開くと、裂ける物がある。

## 俗名で呼ばれている場合に要注意



### ツキヨタケの地方名（俗名）

つきよ、くまべら、わたり、  
どくもたし、どくきのこ（岩手県）  
つきよだけ、つきよだけ、  
どくあかり、きかりきのこ、  
ひかりだけ（秋田県）、  
ひかりごけ（新潟県）、  
くまべら、こうずる（富山県）、  
ぶなたろう（福井県）



### クサウラベニタケの地方名（俗名）

めじんなかせ（岩手、青森県）、  
にたり（埼玉県、前橋市）、  
あぶらいつぼん（前橋市）、  
ささしめじ（金沢市）、にせしめじ（秋田、青森地方）、  
うすすみ、さくらっこ、どくよもだけ、どくしめじ（秋田県）  
いつぼんしめじ（岩手、新潟、富山、長野県）と呼ばれることあり

福島などでは、ウラベニホテイシメジ(食用) = イッポンシメジと呼ばれている。つまり、  
「イッポンシメジ」と呼ぶキノコは3つ存在する。  
1. クサウラベニタケ(毒)    2. ウラベニホテイシメジ  
3. イッポンシメジ(毒)



### ニガクリタケの地方名

はな、にがくり、くりたけのはな（長野市）、  
どくあがたけ、どくあかもだし（秋田県）、すずめたけ（青森県）、  
にがっこ（にぎゃっこ、にがこ）（東北地方）